

## 令和7年 第12回 教育委員会定例会議事録

招集日時 令和7年12月19日（金曜日）午前10時開会／午前10時25分閉会

招集場所 加賀市民会館2階 第2会議室

教育長 松本向貴

出席委員 篠原隆一、山下裕嗣、新滝有紀子、川向恵

会議列席者 小林事務局長、伊藤政策官、北市次長兼学校指導課長、小茂出教育庶務課長、柴木生涯学習課長、  
庄田中央・山中図書館長、寺山スポーツ課長、前田文化課長、山下教育庶務課リーダー

令和7年第12回教育委員会定例会開会宣言

挨拶

○**松本教育長** 皆様おはようございます。直近のイベントで申しますと、加賀市議会12月定例会が閉会したということで、教育委員会にも質問が様々ありまして、この後も報告がありますが、大きなものでいうとやはり公共施設マネジメント、小中学校、どういうふうに考えていくんだということで、私からは学校の在り方というのはまちづくりと非常に密接に関わっているんだというような趣旨で答弁をいたしました。昨日、新市政で初めてのタウンミーティングが橋立海青学園でありましたけど、その中でもやはり教育に関する意見も出ており、また先週末はSTEAM FESにたくさんの方々にお越しいただきましたけれども、その中でも地域の方々の交流があったり、また子ども達が選んでいるテーマというものも、地域課題の解決、どういうふうに考えていくんだというものが複数見られたりということで、改めて教育とまちづくりは本当に密接であるということで、そういう横断的な観点で教育委員会も考えていかななくてはいけないということを思いました。日本全国どこに生まれてもきちんと同じ学びが保障できるということが義務教育の趣旨ではありますけど、同時に日本全国どこに生まれてもそこにしかない地域の学びがあるということもまた学校の役割のひとつかなというふうに思っております。そういう観点ですと、先月の末には加南地区の教育委員会連絡協議会研究大会がありましたけれども、その中で松木教授もおっしゃっていたような、学校というのはまちの中にあるものとして、まちの学校というコンセプト、そういう視点を常に持っていたいなというふうに思いましたし、そういう横断的な視点をもちつつ、教育、生涯学習、文化、スポーツそれぞれの現場について、それぞれの課題をひとつずつ解決していく、両方大事にしたいなということを改めて思わされたというそういう1カ月でした。今年は最後の教育委員会定例会ということになりますが、それぞれの行政課題というのは来年以降も当然続いていきますので、ひとつひとつ丁寧に話し合っていければと思っています。

それでは審議事項が本日ございますが、その前に川向委員が初めての定例会ということで、一言ご挨拶を頂戴できればと思います。よろしく願いいたします。

○**川向委員** この度就任させていただきました川向恵といたします。皆さんの活動は子どもを通じてでしか知識がなかったんですけども、まず1年間体験と勉強をたくさんして慣れたいと思います。皆さんよろしく願いいたします。

○松本教育長 続きまして、事務局の方にも人事異動がありましたので、庄田館長から一言、よろしく願いいたします。

○庄田館長 改めまして12月1日から図書館の方に異動になりました庄田といたします。また今後ともいろんなことをご相談等ございますので、よろしく願いいたします。

○松本教育長 よろしく願いいたします。それでは審議事項に入りたいと思います。本日の審議案件は1件ございます。議案第36号、小・中学校および義務教育学校の学校医等の解嘱及び委嘱について小茂出課長お願いいたします。

- 議案第36号 小・中学校および義務教育学校の学校医等の解嘱及び委嘱について  
小茂出課長 資料に基づき説明

○松本教育長 この件について何かご意見、ご質問ございませんか。特にないようですので、採決に入りたいと思います。議案第36号、小・中学校および義務教育学校の学校医等の解嘱及び委嘱について賛成の方は挙手をお願いします。

○委員 全員挙手

○松本教育長 全会一致で可決といたします。続きましてそのまま報告事項に入りたいと思います。報告事項は3件ございます。まず報告第44号、令和7年12月加賀市議会定例会の答弁について小茂出課長お願いいたします。

- 報告第44号 令和7年12月加賀市議会定例会の答弁について  
小茂出課長 資料に基づき説明

○松本教育長 この件について何かご意見、ご質問ございませんか。答弁自体に直接関係なくとも、トピックとして関係すること等であれば自由にお受けしたいと思いますが、いかがでしょうか。なければ次の案件に入りたいと思います。報告第45号、令和8年加賀市成人式について柴木課長お願いいたします。

- 報告第45号 令和8年加賀市成人式について  
柴木課長 資料に基づき説明

○松本教育長 この件について何かご意見、ご質問ございませんか。こちらも特にないかと思っておりますので、次の報告事項に移りたいと思います。報告第46号「坂網猟の用具及び関係資料」、「片野鴨池の坂網猟」の石川県文化財指定について前田課長お願いいたします。

- 報告第46号「坂網猟の用具及び関係資料」、「片野鴨池の坂網猟」の石川県文化財指定について  
前田課長 資料に基づき説明

○松本教育長 この件について何かご意見、ご質問ございませんか。

○篠原委員 大変貴重な片野鴨池の資料等が文化財指定になったということは大変素晴らしい

ことだと思っております。大事なのは今後の保存管理、それから活用のところだと思うんですけども、その保存管理についてはどこの場所でやられるのかということが第1点で、先ほどちょっと触れられましたけど、今後の活用ですね。いわゆる観光資源としての坂網漁の用具等々の資料をどのようなかたちでこれから公開していくのかということについての計画等がありましたらお聞かせいただきたいと思っております。よろしく願いいたします。

○松本教育長 前田課長、お願いします。

○前田課長 保存場所については今、用具の一部が鴨池観察館にあるところがございまして、一時的にはそちらかなと思うのですが、もう少し人目のつくようなところなども視野には置いております。ただやはり坂網漁を実際におこなう場所との連携等も大事だと思いますので、一時的には鴨池観察館が適当ではないかと思っております。あと活用につきましては、坂網漁を生業とされている方もおられますので、そちらの方に影響のない範囲でどのあたりまでできるかというところは、うちの部局だけではなくて産業振興部の方とも調整しながら進めていくことが必要かなと思っております。ただ文化財ですので、まずは保存というところを教育委員会としてはきちんとしていきたいと思っております。

○篠原委員 今のお話をお聞きしますと、坂網漁の用具等は鴨池観察館の中でということで、実際に使われてるものやいろんな古文書とかそういうものもあるんだろうというふうに思われます。やはりそういうものは経年劣化といいますか、大変劣化しやすいし傷みやすいものなので、別のところでまとめてきちんと保存するというようなことも考えていけないといけない、文書ならば図書館の収蔵庫などできちんと虫食いなどの防止を含めて、そういうことも踏まえた中で保存なんかも考えていけないんじゃないかなというふうに思っております。いろいろな文化財が加賀市にはたくさんあるんですけど、その保存場所、保管場所について今非常にご苦労なさっているんじゃないかなというふうに思われます。前から言ってる民俗資料館はそろそろ取り壊すことになるんだろうと思いますけれども、あそこの大切なものもそろそろ動かしていけないといけないんじゃないかなと。できれば冷暖房、空調があるところが1番いいと思うんですけども、そういうことも含めてもし保管場所などがお決まりでしたら、今、坂網とは関係ないんですけども教えていただければ大変ありがたいと思います。

○前田課長 保管場所については永久的に保管する場所というのはなかなか費用等もありますので、慎重に対応しなくてはいけないかなと思います。ただ歴史民俗資料館は今年の3月に強風で壁が落ち、保管場所としては緊急避難的に資料を動かさなければいけない状態になっておりますので、当面応急的に資料を避難するという対応で考えております。場所等についてはまたきちんと決まりましたらご報告させていただきます。

○篠原委員 加賀市にはまだ公開をしていないだけで大切な資料がたくさんありますので、ぜひ公開するような場所を前々から私どもは要望していましたが、できるだけきちんと安全な保管ができるような場所、既存の建物でもいいですし、空いた施設でもいいですから、空調の効いたところでできるだけ探していただければいいんじゃないかなというふうに思っておりますのでよろしく願いいたします。

○松本教育長 他、ございませんか。ないようですのでその他全体的に、またこれまでの案件に関係することでも結構ですので、何かございましたらお願いします。

○山下委員 ひとつ遡って議会答弁の中の荒谷議員の発言の中で、まずは今の関連ですと、山

中の古九谷の出土品の保存が今旧山中町の教育センターで、崖にあるようなところで、これも同じように検討がされるべきなのかなということをおもっています。これは意見です。もうひとつ意見ですけれども、加賀トレイルランのことについて荒谷議員の答弁がありました。費用対効果とか観光の宿泊とか、あまり効果が大きくないという部分があったんですが、それよりも実は昨年からトレイルランが日本で唯一、世界大会の予選になったんです。これについて集客よりも、知名度とかその部分で検討する旨があるんじゃないかということをご意見だけしようとおもっていました。

○松本教育長　今の2点につきまして、まず寺山課長、お願いします。

○寺山課長　UTMBの大会、今年から世界大会の予選ということになったんですけれども、その件につきましては、令和5年のときから加賀市の方に主催か共催のような立場でご協力してもらえないかというご依頼が事務局の方からあったところなんです。その時点でも費用対効果を検討し、また大会の中身につきましても、実際に世界大会になりますと3年ぐらいの準備期間があるところで、今回そこまでの余裕がないということでお断りをさせていただいたところです。実際に今年、事業が行われているわけですが、やはり1番主として何が問題かと申しますと、大会の在りようといいますか、山の中を走るということに對しまして、どうしても人的に何かあったときとかの責任の所在というのはなかなかわからないと。市としてはなかなかそこまでの補填といいますか、カバーできないようなところがあり、やはり1番そこが危惧されるのと、全ての市民が参加できるような大会ではなく、特殊性がすごくありまして、全市民の方が気軽に参加できないというところで、主催とか共催という立場ではできないと。ただし議会答弁もさせていただいたんですが、後援はできる範囲で加賀市としてご協力させていただくというような考え方があります。

○山下委員　実は事後のトレイルランのロコミ等々の中で、いろんな対応の不便がありました。その辺を後援という部分もありますけれども、加賀市であるということで、大会側と双方で協力をして、次年度に向かって3年間あるようでございますので、それを何かしらの後方支援とか支援団体を通して何かできると、加賀市でよかった、山中に行つてよかったと。そういったことが、これは世界へ、もちろん今インバウンド需要もなかなか中国の方は冷え込んでおりますけれども、そういうことも含めないとはやはり山中温泉の旅館とか加賀市の旅館というのは難しいと思います。その辺、いい印象ができるようなことを何かしら後方支援、協力ができないのかなというこれも意見でございます。

○寺山課長　エイドとかの人的協力というところなんですけど、私どももそういったことをしたいというところもあるんですけれども、人的協力をしますとやはりそれは主催と共催レベルというところがありまして、なかなかそこまで踏み込むことができないというところで申し訳ないんですが、ご理解いただきたいと思つます

○松本教育長　前田課長、お願いします。

○前田課長　古九谷の出土品の件なんですけれども、平成23年度に基本設計というものを定めておまして、その中では一応場所は山中町で一時的に旧山中町教育センター、今の場所を改修してということになっているんですけれども、やはり温泉街でもございますので、人の動線等を考へて再検討するというふうになっています。あの建物は耐震改修もできておらず、駐車場も若干狭いので、多くの人に見ていただくというところではあまりいい建物ではないという

ところと、今史跡の整備の中で、一部の史跡の方でも展示できるようにというところも全くな  
いわけではないので、整備の状況を見て、場所の検討は再度行なっていきたいと思っておいま  
す。今のところはどこということは決まっておられません。

○松本教育長 ありがとうございます。他、ございませんか。特にご質問、ご意見がないとい  
うことでありましたら、次回の教育委員会定例会の日程について小茂出課長お願いいたします。

- 次回教育委員会定例会日程について  
小茂出課長 説明

○松本教育長 1月27日火曜日、午前10時からということで予定に入れておいてください。  
それでは以上で第12回教育委員会定例会を閉会いたします。ご苦勞様でした。

以上、会議の顛末を記載し、会議録を作成する。